

# 久しぶりの母校にウキウキ

## 1年生3名（全員北陵中出身）がG探をPRしてきたよ

# グロ探通信

07号

★編集★  
グロ探  
通信班

夏休みに入りましたが、G探生徒は補習が続いており、学力向上と探究活動は「進路実現」という車のまさに両輪ですからね。どちらもおろそかにせず、安定の走りを実現してほしいものです。

さて、中学校訪問レポートも最終回ですが、今回は6月28日(金)の北陵中学校訪問の感想をお届けしたいと思います。この日のPR隊は、1年生の長崎太一さん、中島睦心(むつみ)さん、松井珠寧(じゆね)さん。全員北陵中出身です。久しぶり

控室で緊張している3人



に尋ねた母校でウキウキしていた3名の感想を聞いてみましょう。

——中学校訪問の率直な感想は？

**長崎** 学校に着いた瞬間、少し緊張しましたが、発表の時にはいつも通りに話すことができましたので良かったです。

**中島** 人前で発表することが、以前より嫌じゃなくなってるな、と感じました。

**松井** 緊張はしないだろうなと考えていたのに、前に立った瞬間急に緊張してきて、冷や汗をかきながら説明しました。でもスライドに載っていないことの説明もできたし、質問にも対応できたので、中学校の頃の自分よりレベルアップしてるぞ？と実感しました。

——北陵中のみなさんはどんな印象でしたか？

**長崎** メモをとったり質問をしてくれたりして、とても好印象でした。

**中島** 不安そうな顔をしている生徒も、楽しそうな生

学科説明が始まりました



徒も、両方いたなと感じました。

**松井** 1学年しか変わらないはずだけど、なんだかとてもかわいく見えました。メモを取りながら聞いてくれる生徒が多くて、嬉しかったです。

——中学校訪問に現役の高中生が出向いて話すことには、どんな意義があると思いますか？

**長崎** 高校生にとっては発表の練習になるし、中学生にとっては実際の様子を本人たちから聞くことができるので、いいと思います。

**中島** 新しい情報が、中学生たちに伝わりやすいと思います。

**松井** 中学生にとっては、

現役の高校生を見ることで憧れを感じることもあるかもしれないし、新しい目標が見つかるかもしれない。逆に、高校生側にも、即興での対応力がつくと思います。一度前で話す人の立場を経験すると、次に聞く側の立場になったら積極的に質問しよう、と思えますね。

——今、中学3年生だった自分に声をかけるとしたら、何を伝えたいですか？

**長崎** 成績を気にして。志望校の決定は早くして。受験勉強に励んで。

**中島** もっと勉強してください。

**松井** 通りすがりに見たカエルを「え？ 新種?!」と思つて気を取られすぎて、前の田んぼに自転車で突っ込むよ。お気に入りの靴は汚れるし、くさいし、最悪でつせ。しかも後で確認したけど、それ、ただ変色しただけの普通のカエルだから。新種、見つかるわけないから。前見て運転して。膝に一生涯、傷残るから。

松井さんのカエル話が面白すぎます。長崎さんと中島さんは、受験勉強に

悔いが残っているのかな？ 悔いをいい教訓にしましょう。

3人とも、帰際には多くの後輩や先生方に声をかけてもらっています。母校を訪問すると、こういう触れ合いがあるのがとてもいいですね。中学校訪問特集は以上となります。読んでくださり、ありがとうございます。

G探インスタグラムも、フォローしてね!



YAMADA\_GLOBAL

説明も無事に終了!

